

島根県商工会地域 第160回中小企業景況調査報告書（簡易版）

（令和2年4月～6月期実績 令和2年7月～9月期予測）

令和2年7月

島根県商工会連合会

■調査対象：企業数150（出雲隠岐地区90 石見地区60）

《小売業：44 サービス業：55 製造業：29 建設業：22》

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、業況は大幅に悪化！

■業種別業況天気図

天気図のよみ方

業種	平成31年	令和元年	令和元年	令和2年	令和2年	見通し
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月
小売業						
サービス業						
製造業						
建設業						

	表示	DI
特に好転		50.1～100
好転		25.1～50.0
やや好転		0.1～25.0
やや悪化		0.0～▲25.0
悪化		▲25.1～▲50.0
特に悪化		▲50.1～▲100.0

■経営上の問題点

業種	小売業	サービス業	製造業	建設業
1位	大型店の進出による競争の激化	需要の停滞	需要の停滞	従業員の確保難
2位	消費者ニーズの変化	利用者ニー変化	製品（加工）単価の低下	官公需用の停滞
3位	需要の停滞	店舗施設の狭隘・老朽化	熟練技術者の確保難	民間需要の停滞

【業種全体の概要】

業種	業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
全業種	好転①	5.4	増加①	12.8	好転①	4.1	好転①	4.0
	不変	22.1	不変	8.1	不変	25.7	不変	37.6
	悪化②	72.5	減少②	79.1	悪化②	70.2	悪化②	58.4
	DI①-②	▲67.1	DI①-②	▲66.3	DI①-②	▲66.1	DI①-②	▲54.4

●数値は企業の回答割合（％）

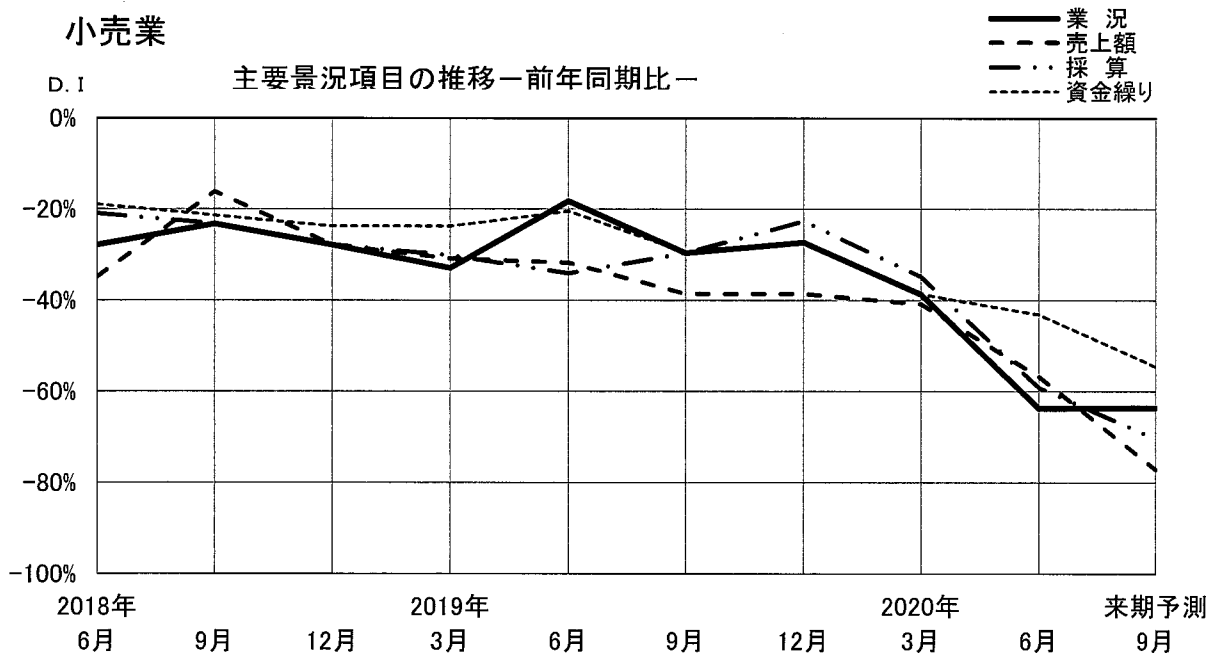
●DIとは景気を判断する指数であり、各調査項目について「①好転（増加）」と答えた企業割合と「②悪化（減少）」と答えた企業割合の差（ポイント）を示すものである。

- ★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が5.4%。「悪化」したと回答した企業が72.5%。
DI（景気判断指数）が▲67.1で前期調査（1-3月）より31.6ポイント低下。業況は大幅に悪化した。
来期（7-9月）は▲68.1ポイントで1.0ポイント低下。今期並みと予測する。 ※業況天気図
- ★売上額が前年同期比で「増加」したと回答した企業が12.8%。「減少」したとの回答が79.1%。
DI（景気判断指数）が▲66.3で前期調査より34.1ポイント低下。売上額は大幅に減少した。
来期は▲73.1ポイントで6.8ポイント低下。小幅な減少と予測する。
- ★採算が前年同期比で「好転」したと回答した企業が4.1%。「悪化」したと回答した企業が70.2%。
DI（景気判断指数）が▲66.1で前期調査より35.7ポイント低下した。採算は大幅に悪化した。
来期は▲71.9ポイントで5.8ポイント低下。小幅な悪化と予測する。
- ★資金繰りが前年同期比で「好転」したと回答した企業が4.0%。「悪化」したと回答した企業が58.4%。
DI（景気判断指数）が▲54.4で前期調査より29.4ポイント低下した。資金繰りは大幅に悪化した。
来期は▲57.7ポイントで3.3ポイント低下。今期並みと予測する。

【小売業】

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	6.8	増加①	18.2	好転①	4.5	好転①	4.5
不変	22.7	不変	6.8	不変	31.8	不変	47.8
悪化②	70.2	減少②	75.0	悪化②	63.7	悪化②	47.7
DI①-②	▲63.7	DI①-②	▲56.8	DI①-②	▲59.2	DI①-②	▲43.2

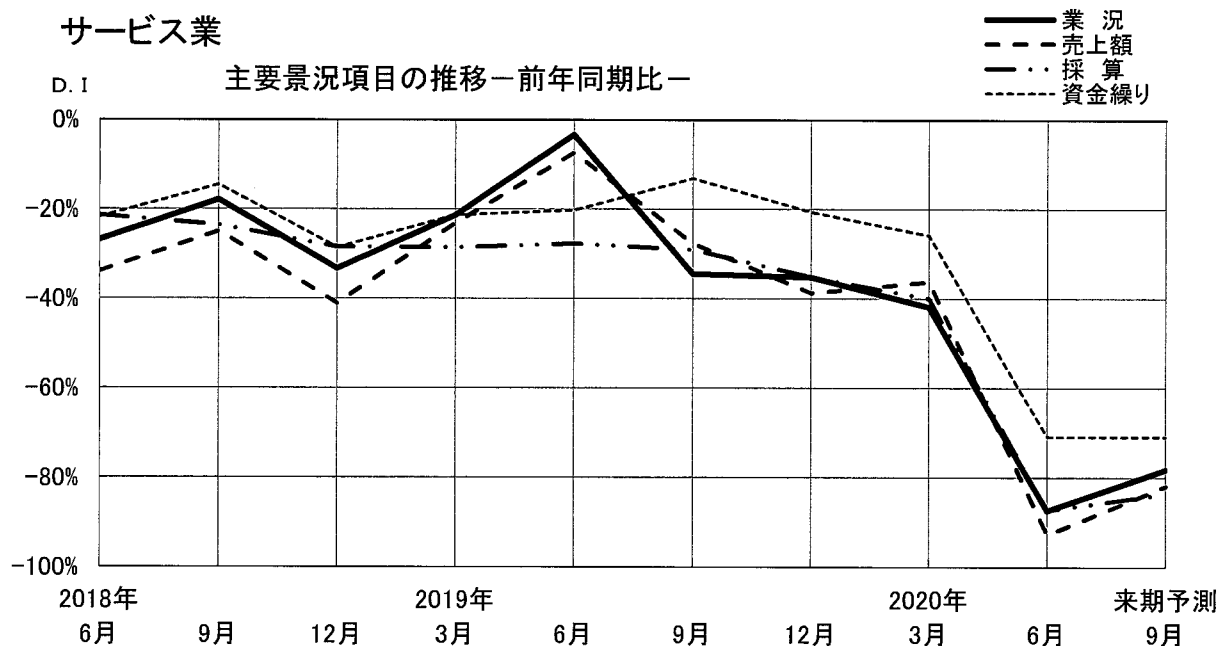
- ★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が6.8%。「悪化」したと回答した企業が70.2%。
DI（景気判断指数）は▲63.7で前期（1-3月）調査より25.0ポイント低下。業況は大幅に悪化した。
来期は▲63.6で0.1ポイント低下。今期並みと予測する。 ※項目推移グラフ ※業況天気図
- ★その他では、売上額のDI（判断指数）は▲56.8で前期調査より15.9ポイント低下。採算は▲59.2で前期調査より24.3ポイント低下。資金繰りは▲43.2で前期調査より4.5ポイント低下。
各項目とも悪化した。来期は悪化と予測する。 ※項目推移グラフ



【サービス業】

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	0.0	増加①	1.8	好転①	0.0	好転①	0.0
不変	12.7	不変	3.6	不変	12.7	不変	29.1
悪化②	87.3	減少②	94.6	悪化②	87.3	悪化②	70.9
DI①-②	▲87.3	DI①-②	▲92.8	DI①-②	▲87.3	DI①-②	▲70.9

- ★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が0.0%。「悪化」したと回答した企業が87.3%。
DI（景気判断指数）は▲87.3で前期（1-3月）調査より45.4ポイント低下。業況は大幅に悪化した。
来期は▲78.2で9.1ポイント上昇。小幅な回復と予測する。 ※項目推移グラフ ※業況天気図
- ★その他では、売上額のDI（判断指数）は▲92.8で前期調査より56.5ポイント低下。採算は▲87.3
で前期調査より47.3ポイント低下。資金繰りは▲70.9で前期調査より45.0ポイント低下。
各項目とも大幅に悪化した。来期は小幅な回復と予測する。 ※項目推移グラフ



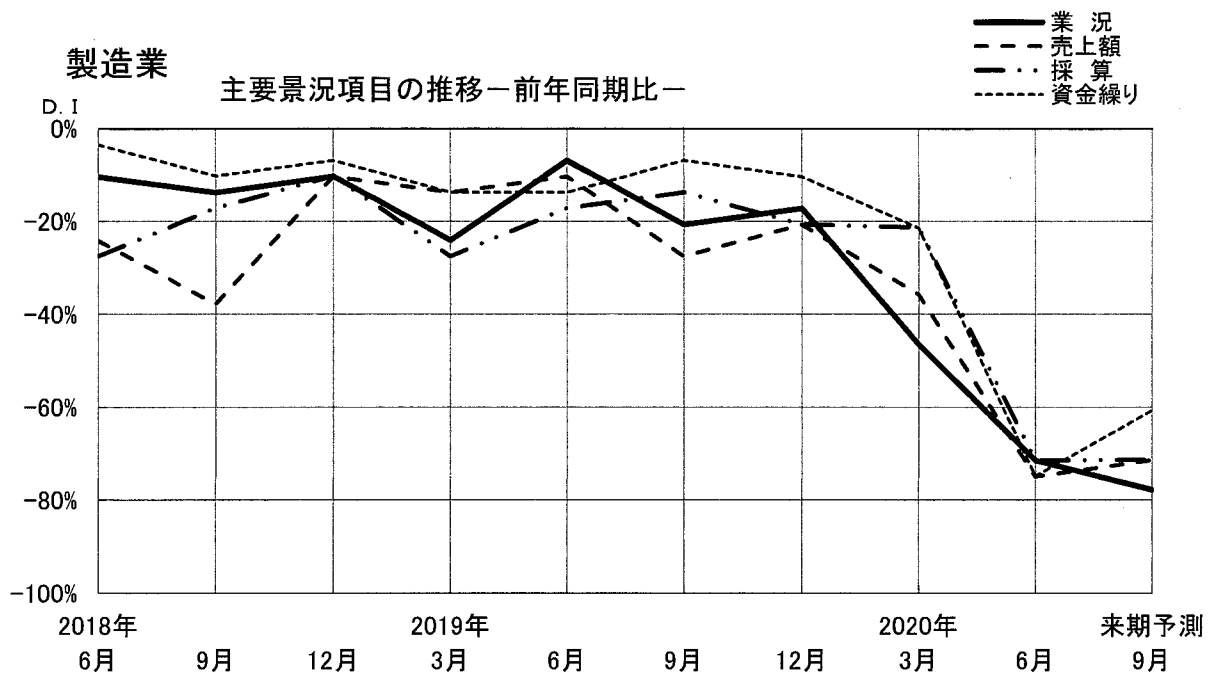
【製造業】

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	7.1	増加①	10.7	好転①	7.1	好転①	3.6
不変	14.3	不変	3.6	不変	14.3	不変	17.9
悪化②	78.6	減少②	85.7	悪化②	78.6	悪化②	78.5
DI①-②	▲71.5	DI①-②	▲75.0	DI①-②	▲71.5	DI①-②	▲74.9

- ★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が7.1%。「悪化」したと回答した企業が78.6%。
DI（景気判断指数）は▲71.5で前期（1-3月）調査より25.0ポイント低下。業況は大幅に悪化した。
来期は▲77.8で6.3ポイント低下。小幅な悪化と予測する。 ※項目推移グラフ ※業況天気図
- ★その他では、売上額のDI（判断指数）は▲75.0で前期調査より39.2ポイント低下。採算は▲71.5
で前期調査より53.1ポイント低下。資金繰りは▲74.9で前期調査より53.4ポイント低下。
各項目とも大幅に悪化した。来期は今期並みと予測する。 ※項目推移グラフ

製造業

主要景況項目の推移—前年同期比—



【建設業】

業況		完成工事額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	13.6	増加①	31.8	好転①	9.5	好転①	13.6
不変	54.6	不変	27.3	不変	61.9	不変	63.7
悪化②	31.8	減少②	40.9	悪化②	28.6	悪化②	22.7
DI①-②	▲18.2	DI①-②	▲9.1	DI①-②	▲19.1	DI①-②	▲9.1

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が13.6%。「悪化」したと回答した企業が31.8%。

DI（景気判断指数）は▲18.2で前期（1-3月）調査より18.2ポイント低下。業況は悪化した。

来期は▲38.1で19.9ポイント低下。悪化と予測する。 ※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、完成工事額のDI（判断指数）は▲9.1で前期調査より9.1ポイント低下。採算は▲19.1

で前期調査より10.0ポイント低下。資金繰りは▲9.1で前期調査より9.1ポイント低下。

各項目とも小幅に悪化した。来期は大幅な悪化と予測する。 ※項目推移グラフ

建設業

主要景況項目の推移—前年同期比—

